

H23全国学習状況調査について

今年度の全国学力・学習状況調査は、東日本大震災の影響等により国による実施は見送りととなりました。但し、希望する学校には問題等が配布されましたので、それを活用して本校では9月27日(火)に3年生が本調査に取り組みました。その中で、学習や生活状況調査に関する結果が先にまとまりましたのでお知らせいたします。

今年度は国や秋田県との比較ができませんので、去年のデータと比較してみました。

1 「ものごとを最後までやりとげ、うれしかったことがあるか」

本校 100 県 94.6 国 92.7 (+評価 %)

2 「難しいことでも、失敗を恐れず挑戦しているか」

本校 86.9 県 70.2 国 64.1

3 「将来への夢や希望をもっているか」

本校 90.5 県 77.7 国 71.7

1～3からは、夢や希望をもち、粘り強く挑戦していこうとする前向きな気持ちをもっている生徒がかなり多くおり、最後まで頑張り満足できた経験をしている生徒がほとんどであることが分かります。

4 「国語の解答を文章で書く問題で、最後まで書こうと努力したか」

本校 95.0 県 78.4 国 65.2

5 「数学の解答を言葉や式を使って説明する問題で、最後まで書こうと努力したか」

本校 93.2 県 94.5 国 89.4

4と5からは、単に記号を書く問題だけでなく、文章や式を書くなどの時間をかけ努力しなければならない問題においても、解決に向け最後まであきらめずに頑張ろうとした生徒が多かったことが分かります。

6 「総合的な学習の時間の勉強は好きか」

本校 93.2 県 75.2 国 64.5

7 「総合」で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つと思うか」

本校 98.7 県 75.9 国 65.8

6と7からは、課題(本校では職場体験を通じた学びを重視しています)を設定し、その課題解決に向け体験し、まとめるという「総合」の学習に目的をもって意欲的に取り組む生徒の割合が全国や県と比べてかなり高くなっていることが分かります。

8 「普段、午前6時半より前に起きる」

本校 50.0 県 41.5 国 34.3

9 「普段、午後11時以降に寝ている」

本校 73.0 県 60.8 国 67.5

10 「普段の睡眠時間が7時間より少ない」

本校 56.8 県 36.4 国 37.2

8～10からは、日頃の生活習慣の中では最も基本となる「早起き」はよいのですが、「早寝」ができていない生徒が多いということが分かります。但し、去年のデータは4月の調

査ですが、今回は受験勉強に入っているという時期的なこと考慮する必要があります。

11 自分で計画を立てて勉強しているか」

本校 83.8 県 50.0 国 41.8

12 「家で予習をしているか」

本校 43.2 県 35.3 国 30.9

13 「家で苦手な教科の勉強をしているか」

本校 90.5 県 66.1 国 39.7

14 「普段、学校以外で2時間以上勉強している」

本校 90.5 県 26.6 国 36.8

11～14からは、年度の後半に入り3年生として真剣に家庭学習に取り組むようになってきたことと、本校が家庭学習の充実に取り組んできた成果が現れたものと考えます。引き続き家庭との連携を密にしていきたいと考えておりますのでよろしくお願いたします。

15 「普段、TV・DVD等を1日に2時間以上視聴している」

本校 52.7 県 58.4 国 63.6

16 「普段、TVゲームを1時間以上やっている」

本校 20.3 県 37.3 国 41.2

17 「携帯電話で通話やメールをしているか」

本校 51.4 県 34.9 国 52.8

15～17からは、普段、家庭に帰ってからTVやDVD等の視聴やゲームが長時間に及ぶ生徒は少ないことが分かります。反面、携帯電話でメール等を行っている生徒が多くなっています。携帯電話は持たせないようにお願いしてきているところですが、持たせた場合には親子で決めた約束事を守らせるなど家庭での指導が大変重要になると考えます。

18 「家の手伝いをしているか」

本校 66.2 県 60.2 国 64.8

19 「地域の行事に参加しているか」

本校 41.9 県 39.9 国 34.3

20 「近所の人にあいさつをしているか」

本校 96.0 県 85.3 国 83.9

18～20からは、本校の課題として取り組んできている家庭での手伝いや地域とのかかわりについては成果が上がってきていると思います。

調査を通してみると、「家庭学習の充実」に向けては、かなりよく取り組むことができていると思いますので、3年生一人一人が自分の目指す進路に向け、高い目標を掲げ引き続き油断することなく頑張ってもらいたいと思います。

また、「基本的な生活習慣の確立」に向けては、健康の維持・管理ということが今後の入試に向けた取り組みの中でますます大事になってきます。それを支えるのが7時間睡眠と栄養バランスを考えた朝食摂取ということになります。家庭ではただただ過ごすことで生じる無駄な時間を少なくし、目の疲れを取るということから7時間睡眠に近づける努力をさせていただきたいと思います。